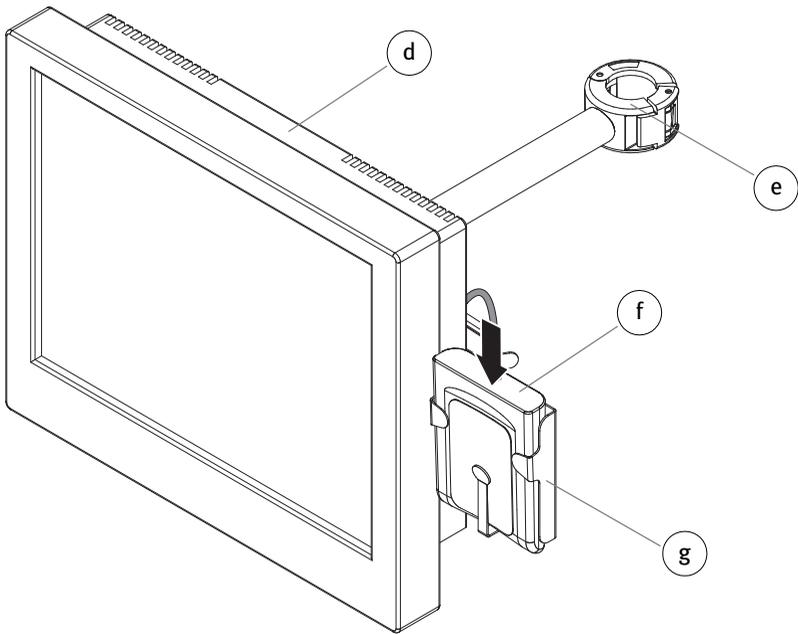
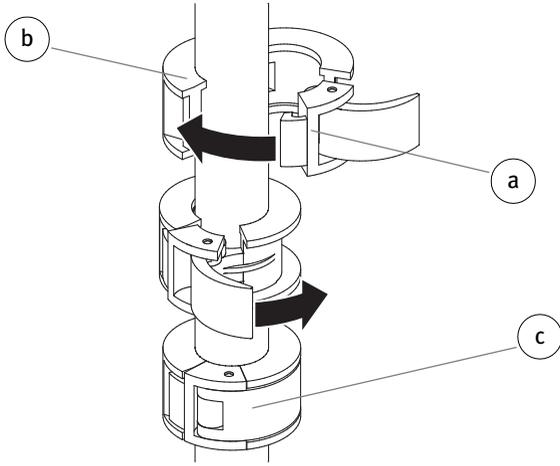


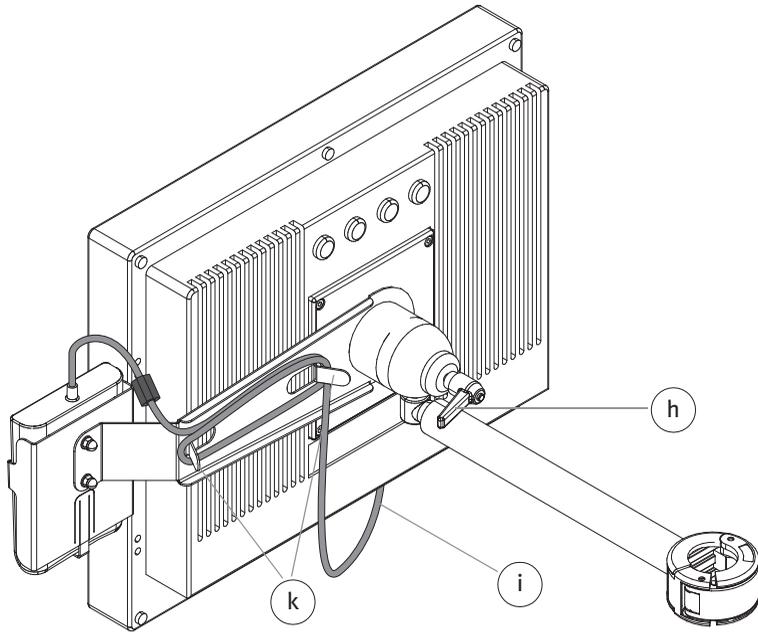
LivaNova

Health innovation that matters

HeartLink™ Set

取扱説明書





Copyright © 2012 - 2014
LivaNova DEUTSCHLAND GMBH
Lindberghstrasse 25
D-80939 Munich, Germany

Tel. :+49 - 89 - 32301 - 0
Fax: +49 - 89 - 32301 - 555

Version 09/2014 -
CP_IFU_45-90-13_ALL_006

取扱説明書：カードリーダーのホルダー

用語と略語	
HeartLink セット	HeartLink セットには、カードリーダーと対応するホルダーが含まれています。
RFID	無線 ID タグ カードリーダーは無線 ID タグ (RFID) を使用して非接触でデータを記録します。
Datapad	外科的処置の際に自動的にデータを記録するオペレーティングシステムを統合したタッチスクリーン
S5 システム	S5 システムは、モジュール式人工心肺装置です (ここでは、システム全体)。
CONNECT	LivaNova データ管理システム CONNECT (略して「CONNECT」): 体外循環時のデータ記録、プロセス管理、画像表示、および、その後のログ記録とプロセスデータ評価のためのソフトウェアです。CONNECT には、ソフトウェアコンポーネントとして CONNECT Manager および CONNECT Recorder が含まれています。
HLM	Heart-lung machine (人工心肺装置)
CR	Card reader (カードリーダー)
LED	Light-emitting diode (発光ダイオード)
USB	Universal serial bus: (ユニバーサル・シリアル・バス :)USB バス

安全

取扱説明書：

- ▶ 現在の該当する国の事故防止の規制、および他のすべての国際的に認められた健康と安全規制を遵守する必要があります。リヴァノヴァドイツ社は、これらの規制に対する違反に起因するいかなる損害に対して一切の責任を負いません。
- ▶ 安全に関する指示または取扱説明書に従わないか、またはユーザーが適切な注意を怠ったために負傷および/または物的損害が生じた場合、リヴァノヴァドイツ社は一切責任を負いません。これは、ユーザーの注意義務について明示的に記載がない場合にも適用されます。

安全に関する指示：

- ▶ 別のメーカー取扱説明書をお読みになり、機器の機能に精通してからカードリーダーを使用してください。
- ▶ Datapad は、カードリーダーを操作するために必要です。認定されたサービス技術者のみが、関連するファームウェアをアップグレードすることできます。
- ▶ カードリーダーは Datapad のみで使用できます。カードリーダーは 1 つだけ使用してください。
- ▶ カードリーダーの筐体は開けないでください。筐体が開けられた場合、メーカーは一切の責任または責務を負いません。
- ▶ 常にカードリーダーと Datapad が使用されているシステム全体の安全手順に従ってください。

全般情報

カードリーダーのドライバのインストールについては、別の CONNECT 取扱説明書をご参照ください。

- カードリーダーには次の部品が同梱されています：
- ケーブル付カードリーダー、取り付け済みフェライトコア、ホルダー、これらの取扱説明書
 - 別のメーカー取扱説明書

カードリーダーをシステム全体で操作するためには、(本体に同梱された部品の他に) 次が必要になります。

- Datapad
- 関連するソフトウェア (リヴァノヴァ CONNECT Recorder)

組み立てと接続

(表紙裏ページのイラストを参照してください)

迅速かつ容易に取り付けるために、Datapad のマストホルダーにはファストクランプコネクタが取り付けられています。

次のようにマストにファストクランプコネクタを固定します。

- ▶ マストとファストクランプコネクタの間にケーブルやチューブが挟まれていないことを確認してください。
- ▶ ロックフック **a** を **b** に取り付け、クランプレバー **c** でホルダーを開めます。

ファストクランプコネクタを取り外す場合：

! ファストクランプコネクタを開ける前に、必ず取り付けられた部品をしっかりと押さえてください！

- ▶ ファストクランプコネクタ **e** を使用して、Datapad **d** をテレスコープマスト上の所望の位置に取り付けます。
- ▶ カードリーダー **f** をホルダー **g** に押して取り付けます。ホルダー **g** は、Datapad の右または左に取り付けることができます。(ここでは右に取り付けられています)。
- ▶ 必要に応じて、Datapad を望ましい操作位置に回してください。
- ▶ レバー **h** を使用して操作位置を固定します。
- ▶ カードリーダーを Datapad に接続します (USB ポート)。
- ▶ 必要であれば、ケーブル **i** を指定されたホルダー **k** の周りに巻きつけます。ケーブルのよじれやねじれがないことを確認してください。

カードリーダーの操作

カードリーダーは個別にオン・オフに切り替えることはできません。電源は Datapad から供給されます。

操作の準備状態は、筐体の前面にある LED で示されず。

- LED が緑色に点灯する場合：カードリーダーは正しく接続されています。カードリーダーは準備ができました。
- LED が赤色に点灯する場合：カードリーダーは作動中です。スマートカードからのデータが読み込まれています。

カードリーダーの動作周波数：13.56 MHz

DATAPAD および CONNECT Recorder ソフトウェアを使用したカードリーダー操作の詳細については、別の CONNECT 取扱説明書をご参照ください。

付録

環境規制に準拠した処分方法：

システムは、その耐用年数の終了時に潜在的な感染性廃棄物とみなされるため、カードリーダーは EU 指令 2002/96/EC WEEE、または、ドイツの ElektroG 規制に従って廃棄することはできません。

部品番号：

HeartLink セットには以下が含まれています：	24-90-32
ケーブル付カードリーダー	24-90-20
カードリーダーのホルダー	24-90-15

無断複写・転載を禁じます。本書または本書のいかなる部分も リヴァノヴァ ドイツ社の書面による許可なしに、コピー、タイピング、または情報検索システムを含むグラフィック、電子的または機械的ないかなる手段またはいかなる形態によっても複製、またはコピーすることはできません。

本書で使用される商標：

CONNECT、CONNECT Manager、CONNECT Recorder および HeartLink は、ドイツ、および、その他の国のリヴァノヴァの商標です。

Omnikey は、米国およびその他の国における HID Global 社の商標です。

Microsoft、Windows XP、Windows 7、SQL Server、および SQL Server Express は、米国、および、その他の国におけるマイクロソフト社の商標または登録商標です。

リヴァノヴァ株式会社

〒100-6110 東京都千代田区永田町2-11-1

Tel. 03-3595-7630 Fax. 03-3595-7631